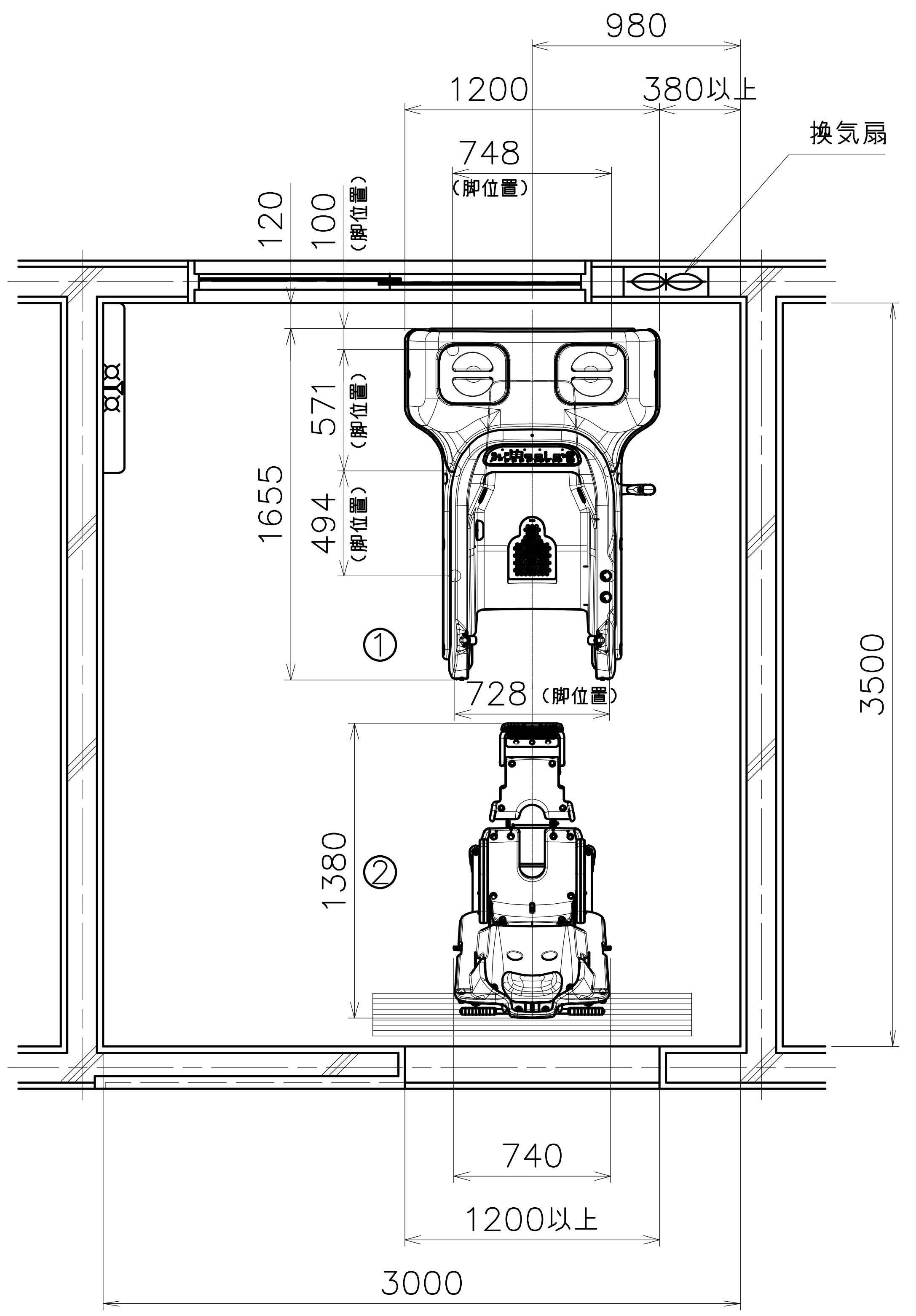
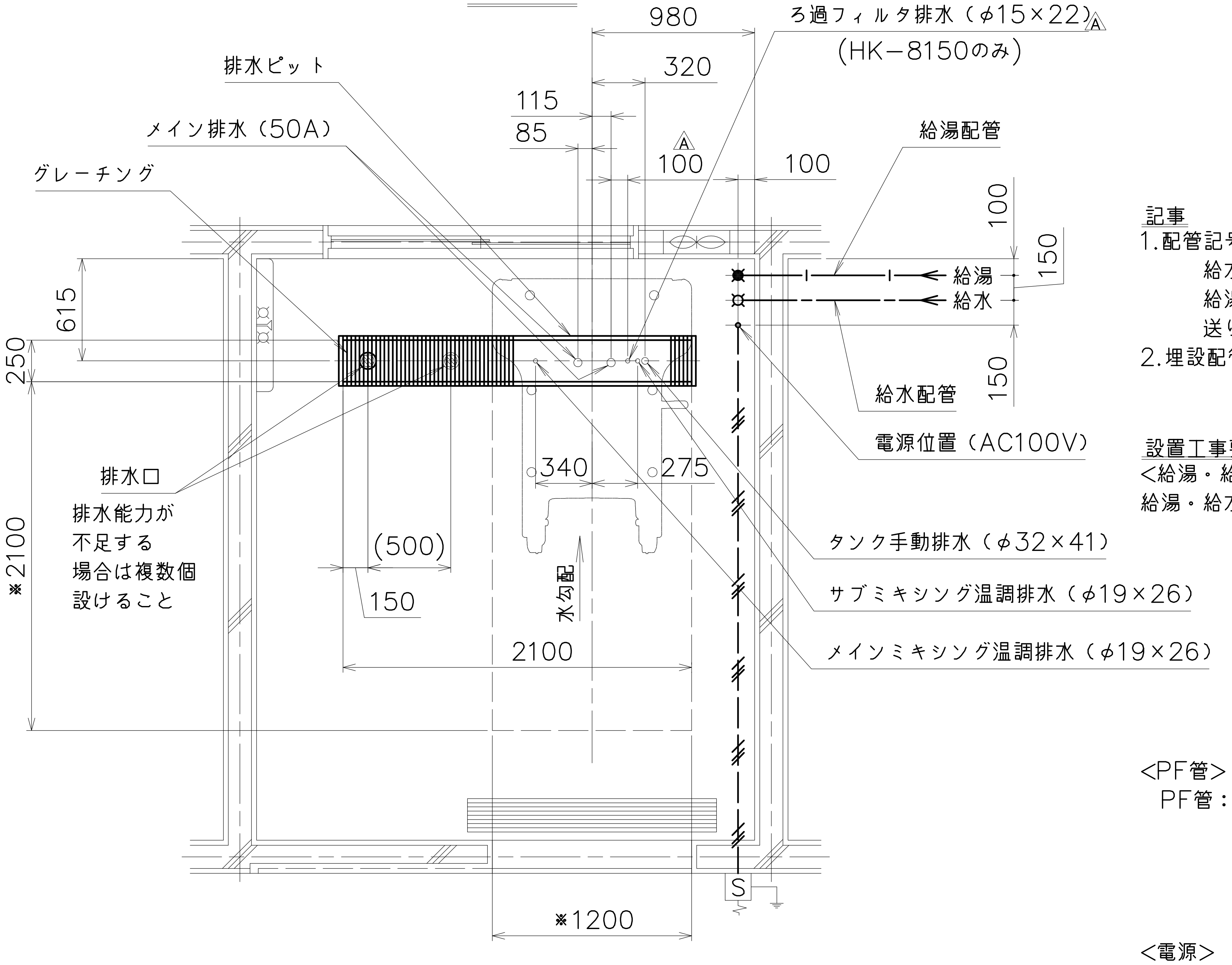
記号	変更内容	担当	日付
△A	Δ×6 排水指示追記、規格・機種・図表追記	山本	2017/11/17
△B	Δ×1 誤記修正	宮原	2020/08/17
△			

レイアウト図


980
1200
380以上
748
（脚位置）
換気扇
120
100
（脚位置）
571
（脚位置）
1655
494
（脚位置）
①
728（脚位置）
3500
1380
②
740
1200以上
3000

設置工事図


980
ろ過フィルタ排水（φ15×22）△A
（HK−8150のみ）
320
115
85
排水ピット
メイン排水（50A）
グレーチング
△A
100
100
給湯配管
100
150
給湯
給水
150
615
250
給水配管
電源位置（AC100V）
排水口
排水能力が
不足する
場合は複数個
設けること
※2100
340
275
タンク手動排水（φ32×41）
(500)
150
水勾配
サブミキシング温調排水（φ19×26）
2100
メインミキシング温調排水（φ19×26）
※1200
S

記事

1.配管記号は、下記の通り。

給水送り配管：―― - ――
給湯送り配管：――ı――
送り配線配管：― ⫽⁄ ―

2.埋設配管工事については、建設工事に一任とする。

設置工事要領

＜給湯・給水送り配管＞

給湯・給水送り配管：サイズ…20A、止水バルブ止め。
床からの立ち上げ代…100mm
給湯・給水圧…150～300kPa
給湯・給水流量…各40L/min以上
給湯温度…55～70℃（末端温度）
給湯・給水圧が300kPaを超えるときは、
止水バルブに減圧弁を入れ、150～300kPa
に減圧すること。

＜PF管＞

PF管：床面より300mm立ち上げ通線し、
電線は3芯で電線は管端より1000mm以上出す。
PF管の端末は防水処置を施すこと。
電線は、20A以上の電流が流せること。

＜電源＞

電源：AC100V 50/60Hz，20A
配電盤には単独の漏電ブレーカーを設けること。
（感度電流…30mA）
アース線はD種の規定に準ずること。

＜床勾配＞

床勾配：[ ]で示した範囲は、床勾配1/100以下とし、同一勾配とする。（※部寸法）

＜排水＞

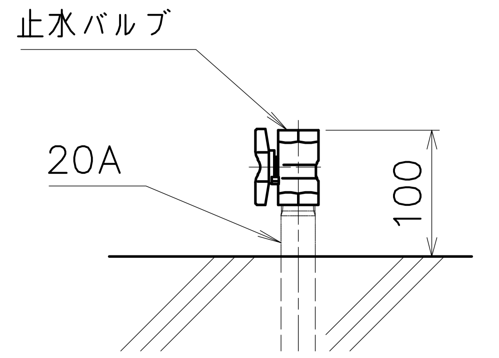
排水：ピット排水（溝の深さは200mm以上）、
溝内に排水口を設けること。
排水能力：トラップ等の防臭対策を実施し、排水能力300L/min
以上確保のこと。

＜ボイラー能力＞

100000kcal/h以上のこと。
（※電気給湯器使用時は入浴回数によって異なる為、別途問合せ必要）

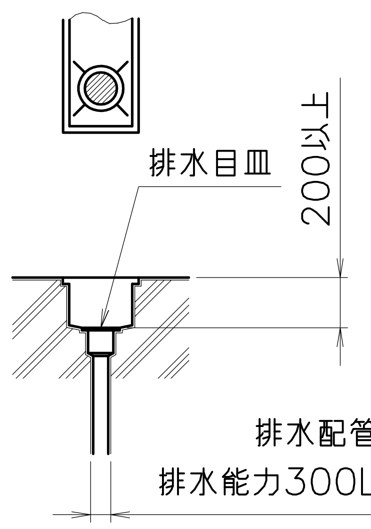
		型 式	品 名	数量	定格電源入力（50/60Hz）
△A	①	HK−8100/8150	浴槽	1	0.8 kVA /1.1 kVA
△A	②	RA−8100 △B	搬送車	1	―

給湯・給水配管（例）
（配管接続要領）


止水バルブ
20A
100

止水バルブは浴室または浴室近辺（施設職員にて操作できる位置）に設けること。

排水ピット



排水配管
排水能力300L/min
排水能力が不足する場合は
複数個設けること

				材 質			工事図
尺度	1:30	図法	⊕ ◁	規 格	HK-8100/8150 △A	品番	品 名
検 図	設 計	製 図		表面・後処理		設計日	2016/11/15
岸本	池上	池上		仕上記号		機 種	HK−8100/8150 △A

オージー技研株式会社

図 番 ZU4−00000132 △B